

◆ 新収蔵資料紹介（令和5年度9月）展示解説シート ◆

# 絵葉書にみる近代久留米 ～ 観光名所・陸軍特別大演習 ～

会期：令和5年9月2日（土）～10月1日（日）

久留米市立六ツ門図書館展示コーナー

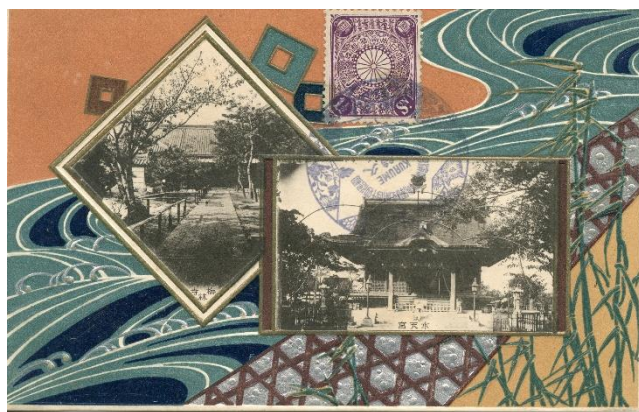
本市では、令和5年4月27日付けで、東大阪市在住の蒐集家より「近代絵葉書六枚」の寄贈を受けました。

6枚のうち3枚は久留米菊竹書店発行の名所絵葉書、もう3枚は久留米市発行の陸軍特別大演習記念絵葉書で、6枚すべてに「明治44年陸軍特別大演習記念 久留米 44-11-15」スタンプが押されています。絵葉書には、現在、国の重要文化財である高良大社社殿や、登録有形文化財である篠山神社社殿などの写真を用いたものも含まれ、文化財の歴史の一端を示す資料としても貴重です。

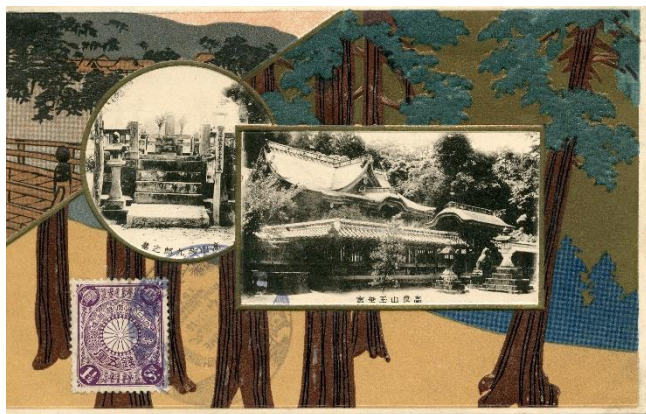
## ●近代久留米の観光名所

3枚の名所絵葉書に紹介されている神社仏閣は、現代も変わらず久留米市を代表する観光名所です。その多くは長い年月を経てなお建築当初のかたちを残し、現在、貴重な文化財として保護されています。

### ①水天宮・梅林寺



### ②高良山玉垂宮・高山彦九郎之墓



### ③篠山神社・将軍梅



## ◆名所絵葉書関係の文化財

名所	名称	建築年代	指定区分	指定日
梅林寺	有馬家霊屋五棟	寛永7年(1630) ～承応4年(1655)	国重要文化財(建造物)	平成30年12月25日
	久留米藩主有馬家墓所	江戸時代	国史跡	令和3年3月26日
	梅林寺唐門	明治20年(1887)	県指定有形文化財(建造物)	令和3年3月26日
高良大社	高良大社本殿・幣殿・拝殿	寛文元年(1661)	国重要文化財(建造物)	昭和47年5月15日
遍照院	高山彦九郎墓	江戸時代後期	国史跡	昭和17年7月21日
篠山神社	篠山神社本殿・拝殿・中門・透塀	明治12年(1879)	国登録有形文化財(建造物)	令和4年10月31日
	久留米城跡	江戸時代	県史跡	昭和58年3月19日
宮ノ陣神社	宮ノ陣の将軍梅	—	市天然記念物	昭和63年2月24日

●明治 44 年（1911）陸軍特別大演習

陸軍特別大演習とは、天皇統監の下、原則年 1 回行われた大規模な軍事訓練です。久留米市とその近郊での実施は、同 40 年に同市に新設された第 18 師団の戦力を確認することが目的だったと考えられます。大本営は福岡県立中学明善校（現明善高等学校）に置かれ、明治天皇の行在所（現明善高校同窓会館）も設けられました。

④陸軍特別大演習記念 久留米市役所・水天宮



⑤陸軍特別大演習記念 行在所・統監部



⑥陸軍特別大演習記念

